

政策2 【将来投資領域】 みんなで学びあい、未来と地域を担う人が育つまちをつくります

担当部 教育委員会

政策が実現できたときの状態

- ・次代を担う子ども達が明るく、かしこく、たくましく育ち、人々がいつでも、どこでも、なんでも教え合い学び合う中で、自己実現が図られ、学んだ成果が地域社会に活かされる状態です。
- ・市民一人ひとりが生涯の学習を通じて自らの人格を磨き、学び得た知識や技術、経験が適切に活かされる自己実現が図られるとともに、生涯学習を通じて仲間づくりや地域人として生まれている状態です。
- ・あらゆる世代の市民が、あらゆる機会を通じて、多様な文化活動やスポーツ活動に、親しみ、真に豊かで潤いと活気に満ち溢れたライフスタイルが形成されている状態です。

平成26年度の重点課題

- ・学力向上施策の推進強化を図るため指導体制の拡充を図るとともに、小中連携による「小・中ジョイントアップスクール事業」を推進します。また、震災を教訓とした復興教育の実施や豊かな心の育成として読書教育の充実に努めます。
- ・滝沢中央小学校の開校年度に向け建設年次計画に沿って着実な取り組みを進めるとともに、なお一層の災害に強い安心な教育環境の整備を進めます。
- ・学校給食については、実施初年度となる調理業務等の外部委託化を遺漏のないよう進めるとともに、学校給食費の収納環境の改善に取り組みます。
- ・生涯学習については、新総合計画の策定と連動して、第3次推進計画の策定を行います。
- ・第71回国民体育大会について、運営体制の拡充と関係団体との連絡協調、会場施設整備事業の実施、機運醸成を図ります。
- ・教育振興運動等の社会教育の推進、芸術文化活動の振興、生涯スポーツの推進については、市制移行を好機として、新たな郷土づくりが図られるよう、新総合計画と連動して新たな推進計画の整備と組織機構の見直しの検討を行います。

政策の達成（実現）に向けた今後3カ年の取り組みと方針

- ・学校教育においては、保護者や地域社会の信頼と連携力による知・徳・体の総合的な教育水準の向上に取り組みを継続します。
- ・少人数学級の進展と児童生徒数の推移への対応と、安心安全で快適な教育環境の整備を推進します。
- ・学び合える地域社会の構築と時代を見据えた社会教育の推進による生涯学習社会の実現を図ります。家庭教育の支援、地域教育力の充実を図るため、教育振興運動の推進、放課後児童対策、社会教育関係団体との連携に努めます。
- ・地域に根ざした文化芸術の振興が図られるよう関係団体との連携や活動支援に努めるとともに、文化財の保存・保護と教育普及の実施を進めます。村史編纂事業を通して、郷土理解を深め、未来への創造の架け橋とします。
- ・第5次スポーツ推進計画を基に、豊かなスポーツライフの形成に向けて、スポーツ・レクリエーション活動に親しめる環境の整備と普及に努めます。特に、第71回国民体育大会女子サッカー競技開催へ向けた取り組みを通して、市民のスポーツへの関心を高め「する人、観る人、支える人」の視点による多様なスポーツ参加を推し進めます。
- ・老朽化する社会教育施設、設備について、改修と更新に努め住民ニーズに即した学習環境の提供に努めます。

政策目標値の達成状況

